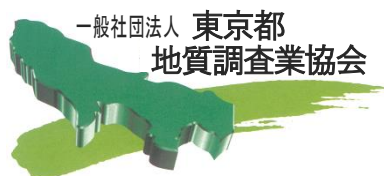


東地協ニュース 2019.6 第36号



法人化 20 周年を迎えて

一般社団法人 東京都地質調査業協会

会 長 網代 稔

当協会は平成 30 年 10 月 1 日、法人格取得 20 周年を迎え、令和元年の 5 月 9 日第 35 回定期総会に引き続き行われた「社団法人化 20 周年記念式典」を多くの皆様のご参集のもと成功裏に終えることができました。

顧問の先生をはじめ、上部団体であります一般社団法人 全国地質調査業協会連合会並びに一般社団法人 関東地質調査業協会、大学・産業界の外部理事の先生方、協会活動を広報頂いております新聞各社様、そして、協会活動を支えてくださる会員各社、賛助会員の皆様、20 周年を迎えることができましたのは、このような多くの方々より賜りましたご支援・ご協力の賜物であります。改めまして深く感謝申し上げます。

○協会沿革

- ・昭和 60 年 4 月 関東地質調査業協会東京支部として発足(会員数 61 社)
- ・平成 10 年 10 月 社団法人許可を受ける(会員数 70 社)
- ・平成 20 年 10 月 法人格取得 10 周年(会員数 41 社、賛助会員 9 社)
- ・平成 30 年 10 月 法人格取得 20 周年(会員数 24 社、賛助会員 8 社)

会員数は平成 6 年に 85 社に伸びたもののその後は退会する会社が増え、会員数は減少の一途をたどっております。しかし、ここ数年は減少に歯止めがかかり、新規加入の会社さんに加え、再入会された会社さんもおられ、今後に向けて力強い限りです。引き続き会員増強を目指し、多くの会員が参加することにより業界を活性化させ、協会団体としての特色を見出してまいります。

○定款に基づく協会の活動

- ① 地質調査についての普及啓発事業
- ② 地質調査についての情報の提供に関する事業
- ③ 地質調査技術の向上に関する事業
- ④ 地質調査業者の経営の近代化促進及び資質の向上に関する事業

○活動成果

- ・平成 25 年 「災害時等における設計、測量、地質調査等の応急対策業務に関する協定」防災協定の締結(建コン関東支部、東測協・東地協)
- ・平成 28 年 建設局技術管理課との意見交換会開催 毎年開催
- ・平成 29 年 「災害対策セミナー in 東京」(東京都後援) 毎年開催
防災協定を受け、防災減災に向けた都と 3 協会の取り組みを考える講演会
- ・平成 29 年 「入札・契約制度改革」に対する小池都知事とのヒアリング
- ・平成 30 年 財務局意見交換会開催 毎年開催

特筆すべきは、財務局より「総合評価方式の適用拡大」「予定価格の事後公表」「加算要素として災害協定の締結の有無」が示され実施されることになったことです。

このような成果は、長年協会で行った地道な広報・陳情活動と、防災展・防災訓練での地質調査に関する普及啓発活動が実った結果と考えます。日常業務の忙しい中で時間を作り活動頂いた各委員会の委員の皆様のご苦勞に改めて感謝申し上げます。

平成から令和に代わり、自然の脅威はその威力を増しており、報道では複合的な災害の発生備え対策を講じる必要があると警鐘を鳴らしています。私たちは過去に起きた災害を検証しこれから学び、防災・減災に向けた対策を講じなければなりません。そのために、あらゆる場面で「地質調査」の重要性・必要性を説く普及・啓発活動を積極的に展開してまいります。

今後も協会の地位向上をめざし、あらゆる機会を以て、関係機関との強いパイプ作り、皆様により良いご報告ができるよう努力してまいります。引き続き、ご理解ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

● 会議報告等

○ 理 事 会

1. 平成30年度 第6回

日時：平成31年2月6日（水）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成31年度事業計画、正味財産（収支予算）について
- (3) 第35回定時総会および社団法人化20周年記念行事について
- (4) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会（春期）について
- (5) 東京都「地質調査の発注方式変更」施行開始について
- (6) 技術ノートNO.51「東京都の津波高潮対策」について
- (7) 湾岸局現地対策本部連絡協議会 報告
- (8) 東地協ニュース35号発刊
- (9) (一社)東京都地質調査業協会業務活動案内
新規パンフレット 完成
- (10) 「東京都内に潜む地質リスク」新規パンフレット
- (11) 総務・広報委員会関係
 - 1) 委員会報告(12月10日)
 - 2) 副委員長の交代について
 - 3) 広報PR活動の進捗状況報告
- (12) 技術委員会関係
 - 1) 平成31年度東京都・多摩市総合防災訓練
- (13) 全地連E-mailかわら版1月号

2. 令和元年度 第1回

日時：平成31年4月9日（火）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成30年度決算および平成31年度予算(案)について
- (3) 平成31年度事業計画について
- (4) 第35回定時総会および社団法人化20周年記念行事について
- (5) 新規会員の入会について
協和地下開発(株)4月1日付け（再入会）
- (6) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会（春期）について
- (7) 「地質リスク調査検討業務」実施の手引き
小冊子について
- (8) 東京都建設局からの依頼「スムーズビズ」参加について
- (9) 総務・広報委員会関係
 - 1) 広報PR活動の結果報告

(7) 技術委員会関係

- 1) 平成31年度東京都・多摩市総合防災訓練
- (8) 全地連E-mailかわら版3月号
- (9) 国交省「低入札調査基準引き上げ」について
- (10) 無料法律相談のご案内
- (11) 予算要望に対する回答
 - 1) 都議会自由民主党
 - 2) 都議会立憲民主党

3. 令和元年度 第2回

日時：令和元年5月9日（木）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 第35回定時総会、社団法人化20周年記念式典・
記念祝賀会について
- (3) 第3回「災害対策セミナー in 東京」の実施について
- (4) 20周年功労表彰について

4. 次回理事会開催予定

日時：令和元年7月29日（月）



○ 第35回定時総会

第35回定時総会が、5月9日(木)、アルカディア市ヶ谷 6階「霧島東」において開催された。当日は会員数24社に対し、17社が出席し(ほか委任状提出3社)、議案が審議され異議なく承認された。

< 議 案 >

- (1) 平成30年度事業報告承認の件
- (2) 平成30年度決算報告及び監査報告承認の件

< 報告事項 >

- (1) 2019年度事業計画の報告
- (2) 2019年度予算の報告

※ 法令遵守の説明会

長谷川副会長より、法令遵守の社会的使命についての説明があった。

< 総会風景 >



☆ トピックス(協会行事紹介)

◎ 社団法人化20周年記念式典 (5月9日)

東京都地質調査業協会は、社団法人化20年となり、令和を迎えての最初の月、5月9日(木)にアルカディア市ヶ谷にて法人化20周年記念式典を執り行いました。

当日は、お忙しい中、33社・69名の会員関係者にご出席頂き、盛大な記念式典となりました。



記念式典では、会長挨拶の後、早坂義弘東京都議会議員及び(一社)関東地質調査業協会 坂上敏彦会長よりご祝辞を頂戴しました。



< (上) 東京都議会議員 早坂義弘氏 >

< (下) (一社) 関東地質調査業協会 会長 坂上敏彦氏 >



また、長年に渡って当協会を支えて頂いた功労者の方々
11名への表彰を行いました。

【表彰対象者】

氏名	所属	表彰事由
早田 守廣	大和探査技術(株)	会長・副会長 6年
金道 繁紀	(株)地盤試験所	副会長9年 監事11年
原島 滋	(株)ダイエーC	監事15年
安田 進	東京電機大学	外部理事14年
山崎 晴雄	首都大学東京	外部理事17年
若松 加寿枝	関東学院大学	外部理事17年
桑原 文夫	パイルフォーラム(株)	外部理事9年
塚本 良道	東京理科大学	外部理事7年
片山 浩明	東邦地下工機(株)	外部理事14年
前田 美佐男	元事務局長	事務局長11年
関根 一民	元(株)地盤調査事務所	委員17年



＜受賞者代表謝辞 早田守廣氏＞

その後行われた祝賀会では、永年の関わりもあり、終始和やかな雰囲気の皆様 楽しませていました。

(総務・広報副委員長 矢部 由香里)



＜祝辞（一社）関東地質調査業協会 副会長 田中 誠氏＞



＜乾杯 測量地質健康保険組合 理事長 内藤 正氏＞



＜受賞者8名（関根氏代理として小野氏）＞



◎平成 31 年度 ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会

(春期・3月22日～3月23日)



この講習会は、当協会の地質調査技術の向上に関する事業の一環として、東邦地下工機株式会社様(東京都品川区)にご協力頂き、毎年春・秋の2回実施しているものです。受講者は協会会員にとどまらず、さく井・土壌環境など多方面からニーズがあり、また、近年では外国籍の方も多く受講されています。

講義内容は、1日目に学科講習、2日目の実技講習に分かれ、講師は当協会片山浩明理事ほか、実技では東邦地下工機様の職員の方数名によって行われ、学科・実技ともに普段の作業に活かされる内容で行われ、受講者は真剣な眼差しで講義に聞き入っていました。

1日目の学科講義は、ボーリングマシンに関する知識(基礎知識・構造、運転及び点検・整備)、マシンの運転に必要な一般事項に関する知識(施工・力学と電気)および関係法令・災害事例等、現場に直結した内容で講義されました。また、関連法規など特別教育の沿革やマシン運転・作業の中にどのような危険性がはらんでいるのか、繰り返し細やかな講義が続きました。

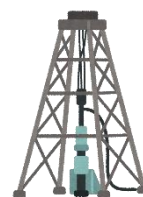
翌日の実技講習では、ボーリングマシンを4台使い、エンジンの始動・停止、巻上げ機やコーンプリーを使ったロッド、ドライブハンマーの上げ下ろしの他、マシン操作時に潜んだ危険性等について実践的な講義が行われました。今回の参加者にはボーリングマシンを扱うことが初めての方も多く、講師の方々の指導、助言で適切な操作を学んでいました。また、危険な場面には講師が容赦なく檄を飛ばし、安全作業の重要性を再確認させるなど、非常に有意義な講義が行われていました。

実技講習終了後、2日間受講した全員に修了書の授与が行われ、講習は無事終了しました。

ボーリングマシンを用い地質情報を得る我々の仕事にお

いて、現場での安全作業は何よりも優先されるべきことです。本講習は、現場作業での安全・安心を確保するために多くの知識を獲得できる場として、今後も継続して開催していきたいと考えています。

(技術副委員長 長谷川 理)



■ 会員(正会員・賛助会員)動静

(1) 会員の入会

協和地下開発株式会社 東京支社

代表者：東京支社長 中込 実敏氏

住 所：〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-1-9

TEL：03-3862-4931 FAX：03-3862-4933

※ 入会日：平成31年4月1日付(再入会)

(2) 会員の退会

株式会社キタック 東京支店

住 所：〒111-0052 東京都台東区柳橋2-14-4

TEL：03-5687-1271 FAX：03-5687-5379

※ 退会日：平成31年4月末日付

住所・代表者・会社名等の変更がございましたら、お手数ですが協会事務局までご連絡をお願い致します。(協会事務局 TEL 03-3252-2963)

お店紹介

今回は、創業 328 年、「東都のれん会」の一員である、豆腐料理のお店「笹乃雪」を紹介します。

赤穂浪士、正岡子規にも供された当時の製法そのままの伝統料理を提供しており、笹乃雪の井戸水は、数百年かけて武蔵野から到達する水脈を地下 80 メートルから採水しているとのこと。

お店の名物は創業時から提供されている「あんかけ豆腐」です。当日は満席だったため、胡麻豆腐を持ち帰らせていただきましたが、胡麻の主張が強すぎず、後味があっさりしており、美味しかったです。また、特製の柚子味噌も付いておりこちらも絶品でした。

歴史あるお店ですが、個室、宴会場は3名～100名と幅広い人数・用途で利用することができますので、梅雨明け後の夏バテ対策にビール・日本酒片手にお豆腐を食べ、厳しい暑さを乗り越えては、如何でしょうか？



店 名: 笹乃雪
住 所: 〒110-0003 台東区根岸 2-15-10
電 話: 03-3873-1145
営業時間: 午前 11 時 30 分～午後 8 時ラストオーダー
休 日: 毎週月曜日、月曜日祭日の場合は火曜日
店舗HP: <http://www.sasanoyuki.com/>

(J・K)



▲ 行事日程

日 程	行事名・内容等
6月28日(金)	(全地連) 道路防災点検講習会
7月5日(金)	(東京) 土壌・地下水環境調査技術講習会
7月13日(土)	(全地連) 地質調査技士 資格検定試験
7月23日(火)	(関東) 経営講演会 (MPC 共催)
7月25日(木)	(関東) 災害復旧事業技術講習会
8月1日(木)	(東京) 第3回 災害対策セミナー in 東京
8月24日(土) 8月25日(日)	(関東・東京) そなエリア東京 防災イベント
9月1日(日)	(関東・東京) 東京都・多摩市合同総合防災訓練
9月12日(木) 9月13日(金)	(全地連) 技術フォーラム 2019・岡山
9月15日(日) 9月16日(月)	(関東・東京) 東京都防災展 (二子玉川ライズ)
10月予定	(東京) ボーリングマシン安全衛生 特別教育講習会 (秋期)
11月8日(金)	(全地連) 道路防災点検講習会
11月28日(木)	(関東) 地質調査技士 登録更新講習会



・ 編集後記 ・

今回はトピックス等で紹介の通り、協会 20 周年記念や令和元年といった話題は沢山あるのですが、皆さんはどのような話題に興味や共感があるのでしょうか？

東地協ニュースがマンネリ化しないようにと考えておりますが、このニュースを読まれている方からの、ご意見・感想・要望をお待ちしております。
スタッフの皆様、東地協ニュースをより良いものにしていきましょう。

(S. Y)

東地協ニュース 2019.6 第 36 号

発行・編集 一般社団法人東京都地質調査業協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-6-8 (内神田クレストビル)

TEL 03-3252-2963 FAX 03-3252-2971

<http://www.tokyo-geo.or.jp/> E-Mail info@tokyo-geo.or.jp